

パケティックス オン バイアス

PacketiX on BIAS

導入事例

日本電子計算機株式会社様

ご担当者様インタビュー

プライベートクラウド型『社内ファイルサーバサービス』のネットワークの部分にPacketiX VPNとPacketiX on BIASを採用。

経営企画部ニュービジネス開発課
課長 梶久手 英俊様経営企画部ニュービジネス開発課
戸田 洋右様

IT関連専門のレンタル・リース会社の日本電子計算機株式会社様(JECC)。今回JECC様が提供するプライベートクラウド型『社内ファイルサーバサービス』にジャパンメディアシステムのVPN装置「PacketiX on BIAS」をご採用いただきました。選定にあたってのポイントやジャパンメディアシステムに依頼しての感想などを、ご担当のニュービジネス開発課 梶久手(うばくて)様と戸田様に詳しく聞きました。

🎙️ 最初に、ニュービジネス開発課では、具体的にどのような業務を行っているのか教えていただけますでしょうか。

梶久手氏：新たなサービスは、外から持ってくるというようなことはしないで、一から自分達で考えています。大手が手掛けているサービスは多くのことが出来る反面、「盛り過ぎ」な感も否めず、そのことによって価格が高くなってしまっているとも考えていて、それならば、JECCならではのコストパフォーマンスの高いサービスを、ということを中心に考えています。

戸田氏：会社の事業内容としてはリースが中心ですが、時代の流れに沿ってクラウド系ビジネスに注力していくことも考えており、そのサービスの企画からリリースまで、収益モデルとして新たなサービスを作り上げるのが、私どもの業務となります。

🎙️ 『社内ファイルサーバサービス』でPacketiX on BIASを採用するに至った経緯とポイントについてお聞かせください。

戸田氏：お客様社内向けのクラウドサービスとして考える上で、いかにお客様の手間を省けるサービスにするかが重要でした。その点で言うと、ネットワークセグメントを分ける必要が無く、ファイアウォールの設定変更も不要なL2VPNを最初から念頭に考えていましたので、製品比較というよりはIPsecVPNやSSL-VPNなどとの通信方式としての比較が重要なポイントでした。

梶久手氏：極力お客様先のネットワークは変更したくありませんでした。であれば、ここはL2VPNしかないかと。あとは、PacketiX VPN という製品のクオリティとPacketiX on BIASのパフォーマンスが高く、私どものニーズと合致したというところが決め手になったという感じでしょうか。

🎙️ 実際のサービスにおいて、PacketiX VPN とPacketiX on BIASをどのように運用されているのでしょうか？

戸田氏：大容量サーバをお客様専用の仮想環境でご用意させていただき、サーバ、ネットワーク、データセンターファシリティ、運用サービスをパッケージ化してご提供します。そのうちのネットワークの部分、つまりVPN接続をPacketiX VPN とPacketiX on BIAS使って提供しています。ジャパンメディアシステムさんからはバーチャルプライベートクラウドサービスというのがピッタリきますね。と言ってもらっています。

梶久手氏：お客様社内という、こちらから直接は管理できない場所に設置するので、HDDのような比較的壊れやすい部品を搭載していないことが望ましいですね。その点、PacketiX on BIASはコンパクトフラッシュであるために懸念を払拭できます。

🎙️ サービスを開始されてからの感想や導入効果など教えてください。

梶久手氏：かなり綿密にマーケティングも行いましたので、社内向けにVPNを使ってのファイルサーバサービスを行っているところはほとんどなく、潜在的なニーズがあると確信していましたが、お客様からの反応は非常に早かったですね。

戸田氏：お客様にもパフォーマンスの高さには好評をいただいています。また、PacketiX on BIASの設置は基本的にお客様に行っていただいていますので、機械を繋げるだけで手軽にVPNを張れるというのは他にはマネできないだろうな、という自負がありますね。

🎙️ 最初のコンタクトからサービス開始までのジャパンメディアシステムの対応についてはいかがでしたか？

戸田氏：こちらの要望に対して、柔軟に対応していただけるのは助かります。例えば、PacketiX on BIASはお客様社内に設置するので、静音性も重要視していました。その要望を伝えるとすぐに冷却ファンを違うものに変えてくれるなど、対応の早さにも満足しています。ちなみに見積もり提示がとにかく早いです(笑)。

梶久手氏：最初からコアな技術面での問い合わせにも回答していただきましたので、しっかりした知識と技術があるなという印象も持ちました。あとは、サービスを提供する上で、常にこちらはお客様が考える以上のことを常に準備しておかなければならない。指摘を受けて、それは考えていませんでした、というのではお客様は付いてくれないと思うんですね。これまでの経緯を考えると、ジャパンメディアシステムさんも同じような考えをもってらっしゃるということも感じますね。

🎙️ PacketiX VPN とPacketiX on BIASを使用した今後の展開等あれば教えてください。

梶久手氏：PacketiX VPNにはリモートアクセスVPN機能もありますので、すでにそのサービスの展開も行っております。あとは直接のユーザー様だけでなく、社内ファイルサーバサービスを利用して、自社サービスを展開したいというSler様からもお引き合いもいただいているので、時代にあった幅広いサービスにしていけるよう対応していきたいと思っています。

戸田氏：社内ファイルサーバサービスだけでなく、社内向けVPNというインフラを基礎として、ファイルサーバに留まらず、いろいろな切り口で展開していきたいですね。

日本電子計算機株式会社 会社概要

日本電子計算機株式会社 JAPAN ELECTRONIC COMPUTER CO., LTD.
〒100-8341 東京都千代田区丸の内3丁目4番1号(新国際ビル)・
1961年8月16日(昭和36年8月16日)創立

